

## 千葉商科大学国府台学会会則（抜粋）

第 2 条 本会は、会員の研究助成とその発表普及を目的とする。

第 3 条 本会は、千葉商科大学の専任教員をもって組織する。

第 4 条 本会は、次の事業を行なう。

1. 機関誌『千葉商大論叢』『千葉商大紀要』の発行。
2. 各種研究会・講演会の開催。
3. その他本会の目的を達成するために適当と認められる事業。

第 5 条 本会に次の役員をおく。

1. 会長 学長がこれにあたる。
2. 運営委員長 運営委員の互選による。
3. 運営委員若干名 会員総会で選出され任期は 1 年とし本会の事務を分担する。

## 前 号 目 次

### 論 説

- An Analysis Model on Marketing Channel Structures: Information Cost by  
Advertising Effect and, Quantitative and Qualitative  
Performance of Marketing Communication ..... NISHIMURA, Fumi Taka ( 1 )
- 広告の循環的反応モデルにおける熟成効果の測定 ..... 須 永 努 ( 15 )
- 危機管理の理論  
— 事業継続のための経営戦略 — ..... 仲 間 妙 子 ( 35 )

### 研究ノート

- 株式リターンは予測可能か ..... 石 山 嘉 英 ( 61 )
- チャールズ・バベッジの原価管理思想 ( V )  
— 著書・第 1 部「生産技術からみた経営管理の研究」  
( 3 ) について — ..... 佐 藤 正 雄 ( 73 )
- 産業発生と地域 ..... 鈴 木 孝 男 ( 87 )
- 日本の大企業（東証一部上場企業）の収益性に関する  
長期時系列分析（1960年代～1990年代）  
— 使用総資本事業利益率の観点から — ..... 武 見 浩 充 ( 101 )
- 税制理想的改革案 ..... 中 野 百々造 ( 117 )

### その他

- 平成19年学外研究活動報告 ..... ( 125 )
- 千葉商大論叢第45巻総目次 ..... ( 129 )